

## 「生徒の姿チェックシート」「手立てシート」の活用例

「生徒の姿チェックシート」と「手立てシート」を、研究委員の先生方がどのように使われたのかご紹介いたします。

### 生徒の姿チェックシート

研究委員の先生方には、印刷した「生徒の姿チェックシート」をお渡ししました。そして、担当している生徒を思い浮かべて、過半数の生徒ができていられると思われる項目のチェック欄に✓を付けていただきました（図 1）。

「過半数ができていられる」ということがチェックの目安となっているため、最初はチェックを付けるかどうか悩まれている様子が見られました。ですが、1回目のチェックの際に研究委員の先生方の中でチェックの基準ができたようで、2回目以降は、短時間でチェックしていただくことができました。

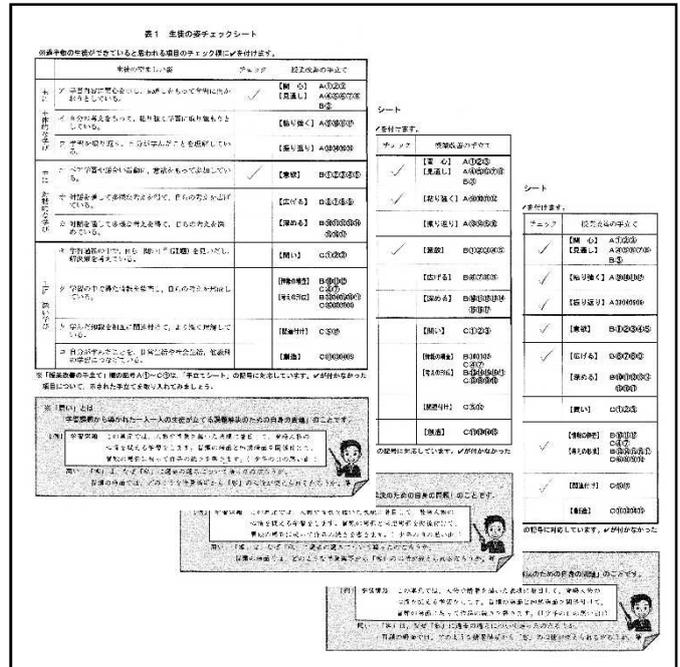


図 1 記入されたチェックシート

### 手立てシート

「手立てシート」についても、印刷したものを研究委員の先生方にお渡ししました。先生方は、「授業改善の手立て」の欄に示された手立ての中から、どの手立てを取り入れるのか検討しながら（図 2）、単元を構想されました。

ですが、示している手立てはあくまでも一例であり、「授業改善の手立て」の欄にない手立てを取り入れていただくことも可能です。そのため、研究委員の先生方は、「対話的な活動を行うので、何か手立てを取り入れたい」、「過半数の生徒はできているけれど、より多くの生徒ができるようになってほしい」など、それぞれの思いから、「授業改善の手立て」の欄にない手立てについても積極的に取り入れながら、実践に取り組みました。



図 2 使用された手立てシート